



科目名	ライフスタイル研究（講義及び演習）	年次：2年次通年	実務教員
担当教員	矢代 恵	時間数：120時間	指導科目
授業概要	ライフスタイル研究では様々な人の価値観や人生観に寄り添えるように生活を豊かにするという観点から課題に取り組みます。		
到達目標	デザイナーとして様々な価値観を理解し共有できる視野の広さを身につける。		
評価方法・基準	各課題の提出物に対して、理解度、完成度を客観的に評価する。出席率70%以上、課題提出率100%、課題提出期日を厳守する。		
テキスト	適宜配布		
参考文献	適宜紹介		
使用ソフト	Adobe Illustrator, Adobe Photoshop,他		
実務経験	20年以上インテリア・コーディネートに携わってきた経験をもとにライフスタイルデザインを指導する		

授業計画

期	回数	テーマ	内容・方法等	備考
前期	第1回	ライフスタイル概論	課題1説明 ホームパーティ企画デザイン	
	第2回	食空間コーディネート計画	折形制作(箸包)、折形レポート	
	第3回	↓ テーブルコーディネートアイテム2	折形レポート、コンセプト	
	第4回	↓ テーブルマナー・花他	コンセプト、デザイン、スケッチ	
	第5回	↓	デザイン、スケッチ、折形・カード制作	
	第6回	↓	プレゼンまとめ	
	第7回	造形原理（錯視・模様文様他）	課題2説明・文様レポート	
	第8回	課題3-1 ライフスタイル研究- 調査分析	文様レポート・調査分析4タイプ	
	第9回	↓	調査分析4タイプ、まとめ	
	第10回	課題3-2 ライフスタイル研究- 提案	課題3-2説明 パース練習	
	第11回	分析1タイプの人々のセカンドハウス提案	コンセプト、プランニング	
	第12回	↓	コンセプト、プランニング、デザイン	
	第13回	↓	プランニング、デザイン、コーディネート	
	第14回	↓	コーディネート、パース、レイアウト	
	第15回	まとめプレゼンワーク 発表・講評		
後期	第16回	茶の湯基礎知識1 茶室構成要素	ビデオ「月の館 桂離宮」	
	第17回	茶の湯基礎知識2 格・真行草・道具・他	茶室起こし絵制作	
	第18回	日本の建築・インテリアの歴史	課題5説明 店舗併用住宅リノベーション	
	第19回	大阪市立住まいのミュージアム見学	見学	
	第20回	西洋の建築・インテリアの歴史	コンセプト、プランニング	
	第21回	課題4 店舗併用住宅リノベーション	コンセプト、プランニング	
	第22回	↓	コンセプト、プランニング、デザイン	
	第23回	↓	プランニング、デザイン、コーディネート	
	第24回	↓	プランニング、デザイン、コーディネート	
	第25回	↓	デザイン、コーディネート、パース	
	第26回	↓	デザイン、パース、レイアウト	
	第27回	まとめプレゼンワーク 発表・講評		
	第28回	西洋の食文化について（予定）		
	第29回	着物について（予定）	歴史・模様・着物廻りの小物・着方他	
	第30回	総括 + 卒業設計		

科目名	投稿実習Ⅰ(講義及び演習)	年次 : 2年次通年	実務教員
担当教員	津田 亜由美	時間数 : 120時間	指導科目
授業概要	実習内容は、出版社への投稿を前提とした漫画作品の制作。作品の指導は個人の志向・能力を踏まえた上で行い、オリジナル漫画作品2作を制作する。(漫画制作と共通)		
到達目標	作品を制作する事により、出版社投稿に対する知識と意欲を高めていく。		
評価方法・基準	各自のテーマに基づいた漫画作品における表現力・技術と完成度。作品を通じて作家としての可能性を広げる事が出来たか。※あくまでも参考だが、各漫画雑誌編集部での評価。		
テキスト			
参考文献			
使用ソフト			
実務経験	現在も連載を抱える現役の漫画家が、10年以上の経験を活かし、漫画制作を指導する。		

#### 授業計画

期	回数	テーマ	内容・方法等	備考
前期	第1回	漫画作品①(アイデア・ネーム)	1年次の作品を基にカウンセリング	
	第2回	〃	〃	
	第3回	〃	〃	
	第4回	漫画作品①(ネーム)	学生個々に作品指導	
	第5回	〃	〃	
	第6回	漫画作品①(原稿下描き)	〃	
	第7回	〃	〃	
	第8回	〃	〃	
	第9回	〃	〃	
	第10回	漫画作品①(原稿ペン入れ)	〃	
	第11回	〃	〃	
	第12回	〃	〃	
	第13回	〃	〃	
	第14回	漫画作品①(原稿仕上げ)	〃	
	第15回	〃	※作品提出締切/9月12日	
後期	第16回	漫画作品②(アイデア・ネーム)	1作目を基にカウンセリング	
	第17回	漫画作品②(ネーム)	2作目制作開始	
	第18回	〃	〃	
	第19回	漫画作品②(原稿下描き)	〃	
	第20回	〃	〃	
	第21回	〃	〃	
	第22回	漫画作品②(原稿ペン入れ)	〃	
	第23回	〃	〃	
	第24回	〃	〃	
	第25回	〃	〃	
	第26回	漫画作品②(原稿仕上げ)	〃	
	第27回	〃	※卒業制作締切/12月24日	
	第28回	作品展準備	作品集制作等	
	第29回	〃	〃	
	第30回	〃	〃	

科目名	投稿実習Ⅱ(講義及び演習)	年次 : 2年次通年	実務教員
担当教員	津田 亜由美	時間数 : 120時間	指導科目
授業概要	実習内容は、出版社への投稿を前提とした漫画作品の制作。作品の指導は個人の志向・能力を踏まえた上で行い、オリジナル漫画作品2作を制作する。(漫画制作と共通)		
到達目標	作品を制作する事により、出版社投稿に対する知識と意欲を高めていく。		
評価方法・基準	各自のテーマに基づいた漫画作品における表現力・技術と完成度。作品を通じて作家としての可能性を広げる事が出来たか。※あくまでも参考だが、各漫画雑誌編集部での評価。		
テキスト			
参考文献			
使用ソフト			
実務経験	現在も連載を抱える現役の漫画家が、10年以上の経験を活かし、漫画制作を指導する。		

授業計画

期	回数	テーマ	内容・方法等	備考
前期	第1回	漫画作品①(アイデア・ネーム)	1年次の作品を基にカウンセリング	
	第2回	〃	〃	
	第3回	〃	〃	
	第4回	漫画作品①(ネーム)	学生個々に作品指導	
	第5回	〃	〃	
	第6回	漫画作品①(原稿下描き)	〃	
	第7回	〃	〃	
	第8回	〃	〃	
	第9回	〃	〃	
	第10回	漫画作品①(原稿ペン入れ)	〃	
	第11回	〃	〃	
	第12回	〃	〃	
	第13回	〃	〃	
	第14回	漫画作品①(原稿仕上げ)	〃	
	第15回	〃	※作品提出締切/9月12日	
後期	第16回	漫画作品②(アイデア・ネーム)	1作目を基にカウンセリング	
	第17回	漫画作品②(ネーム)	2作目制作開始	
	第18回	〃	〃	
	第19回	漫画作品②(原稿下描き)	〃	
	第20回	〃	〃	
	第21回	〃	〃	
	第22回	漫画作品②(原稿ペン入れ)	〃	
	第23回	〃	〃	
	第24回	〃	〃	
	第25回	〃	〃	
	第26回	漫画作品②(原稿仕上げ)	〃	
	第27回	〃	※卒業制作締切/12月24日	
	第28回	作品展準備	作品集制作等	
	第29回	〃	〃	
	第30回	〃	〃	

科目名	モーショントデザイン（講義及び演習）	年次：1年次通年	実務教員
担当教員	市ノ川 聡	時間数：120時間	指導科目
授業概要	【前期】速度差、軌道、形状変形など、商業作品で用いられる基礎的なアニメーション技法を作画演習を通じて学習する。 【後期】前期で学習した基礎的なアニメーション技法をベースに、短い動画作品を制作してアニメーションの制作力を身に着ける。		
到達目標	アニメーションの技法の基本を理解し、その応用していくテクニックを習得する。		
評価方法・基準	出席率、課題提出、授業態度を総合して評価する		
テキスト	適時配布する		
参考文献	アニメーションの基礎知識大百科		
使用ソフト	CLIP STUDIO PAINT EX / After Effects 等		
実務経験	5年に渡りゲーム制作会社でアニメーターとして勤務した経験を活かし、アニメーション技法を指導する。		

#### 授業計画

期	回数	テーマ	内容・方法等	備考
前期	第1回	速度変化と軌道の基礎	練習素材を使用して動画の中割練習を行う	
	第2回	↓	↓	
	第3回	↓	↓	
	第4回	物理を考慮した物体の動かし方	練習素材を使用して動画の中割練習を行う	
	第5回	↓	↓	
	第6回	↓	↓	
	第7回	人物の動かし方1(日常的な動きなど)	練習素材を使用して動画の中割練習を行う	
	第8回	↓	↓	
	第9回	↓	↓	
	第10回	不定形物の動かし方(水や煙、旗のなびきなど)	練習素材を使用して動画の中割練習を行う	
	第11回	↓	↓	
	第12回	↓	↓	
	第13回	人物の動かし方2(全身運動など)	練習素材を使用して動画の中割練習を行う	
	第14回	↓	↓	
	第15回	↓	↓	
後期	第16回	制作準備	作品設定	
	第17回	↓	キャラクター設定	
	第18回	↓	↓	
	第19回	↓	モーシヨントテスト	
	第20回	↓	色見本作成	
	第21回	↓	絵コンテ作成	
	第22回	短編動画制作	表情アクション	
	第23回	↓		
	第24回	↓	走り(歩き)アクション	
	第25回	↓		
	第26回	↓	複数キャラクターのアクション	
	第27回	↓		
	第28回	↓	カメラワークを使用したアクション	
	第29回	↓		
	第30回	↓	合評	

科目名	アニメーション技法Ⅱ（講義及び演習）	年次：2年次通年	実務教員
担当教員	橋口 翔太郎	時間数：120時間(通年)	指導科目
授業概要	前期：アニメーションの作画演習・発展 後期：卒業制作への対応		
到達目標	アニメーション制作のより実践的な知識・技術を習得する		
評価方法・基準	出席率、課題提出、授業態度を総合して評価		
テキスト			
参考文献			
使用ソフト	ClipStudioPaint EX, AdobeCreativeCloud		
実務経験	14年に渡りアニメーション制作会社でアニメーターとして勤務した経験を活かし、アニメーション技法を指導する。		

授業計画

期	回数	テーマ	内容・方法等	備考
前期	第1回	概要説明		
	第2回	ClipStudioPaintの高度な設定・運用	より実践的なソフトウェアの活用	
	第3回			
	第4回	↓		
	第5回	キャラクターの芝居	キャラクターを自然にみせる動作	
	第6回			
	第7回			
	第8回	↓		
	第9回	自然表現	火や水など、エフェクトの作画演習	
	第10回			
	第11回			
	第12回	↓		
	第13回	テストカット	卒業制作に向け試作カットを制作	インターバル
	第14回			
	第15回	↓		
後期	第16回	卒業制作対応	卒業制作の作業時間として使用・技術支援	
	第17回			
	第18回			
	第19回			
	第20回			
	第21回			
	第22回			
	第23回			
	第24回			
	第25回			
	第26回			
	第27回			インターバル
	第28回			
	第29回	↓		
	第30回	まとめ		



科目名	コンテンツ開発Ⅱ（講義及び演習）	年次：2年次通年	実務教員
担当教員	涌井 晃	時間数：120時間	指導科目
授業概要	前期はPW(プロジェクトワーク)を課題とし、発表の機会を設定しての3DCG実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳと合わせてコンテンツ開発に取り組む。本授業はそのベース(基地)となる授業。全体の進捗状況を把握できる機会として講評会を実施し、意見交換する場とする。初めてのグループワークとなるため、個々の強みを生かしたチーム構成でコンテンツ制作、学外成果発表に取り組む。後期は卒業制作に取り組む。個人制作を基本とするがグループ制作も希望があれば認める。		
到達目標	プロジェクトワークを仕上げ切り、対外発表に耐えうる作品を作ること。		
評価方法・基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席率</li> <li>・質問など教員とのコミュニケーションの頻度</li> <li>・プロジェクト=グループワークにおける進捗管理意識と学外発表を直視した仕上げ方、見せ方の意識</li> </ul>		
テキスト	随時配布		
参考文献	随時紹介		
使用ソフト	Zbrush Maya SubstancePainter AfterEffects UnrealEngine PremierPro Unity Illustrator Photoshop		
実務経験	20年に渡り、3DCG、立体造形に携わってきた経験を活かし、3Dソフトのスキル習得、動画コンテンツの制作を指導する。		

#### 授業計画

期	回数	テーマ	内容・方法等	備考
前期	第1回	■課題1 PW計画発表	・チームでプレゼンテーションと講評会	
	第2回		プロジェクト制作作業(インターン可)	
	第3回		プロジェクト制作作業(インターン可)	
	第4回		プロジェクト制作作業(インターン可)	
	第5回	・中間チェック・工程修正	プロジェクト制作作業(インターン可)	
	第6回		プロジェクト制作作業(インターン可)	
	第7回		プロジェクト制作作業(インターン可)	
	第8回		プロジェクト制作作業(インターン可)	
	第9回		プロジェクト制作作業(インターン可)	
	第10回	・中間チェック・工程修正	プロジェクト制作作業(インターン可)	
	第11回		プロジェクト制作作業(インターン可)	
	第12回		プロジェクト制作作業(インターン可)	
	第13回		プロジェクト制作作業(インターン可)	
	第14回	■PW発表会	全体に発表・教員評価・講評会	
	第15回		作品修正	
後期	第16回	■卒業制作ト 計画発表	卒業制作の企画発表	
	第17回	■工程表管理表作成	造形・演出・映像化別工程管理表作成	
	第18回		制作業務(インターン可)	
	第19回		制作業務(インターン可)	
	第20回		制作業務(インターン可)	
	第21回		制作業務(インターン可)	
	第22回	■中間報告会	制作業務(インターン可)	
	第23回		制作業務(インターン可)	
	第24回		制作業務(インターン可)	
	第25回		制作業務(インターン可)	
	第26回		制作業務(インターン可)	
	第27回		制作業務(インターン可)	
	第28回		制作業務(インターン可)	
	第29回	■卒業制作作品提出	プロジェクトコンテンツ提出	
	第30回		修正作業	

科目名	創作実習Ⅳ（講義及び演習）	年次：2年次通年	実務教員
担当教員	中島 麦	時間数：120時間	指導科目
授業概要	創作実習Ⅰ・Ⅱに必要とされる練習制作に取り組む。 ・本制作のシミュレーションや重要ポイントの焦点をあてたトレーニングとする。 ・個々の学生により取組む内容が異なるため個別指導を行う。		
到達目標	自分の作品制作に必要な練習制作の理解と基礎力の徹底強化		
評価方法・基準	・創作実習の作品制作にとって重要な練習制作を行ったか。 ・量的な充足を達成したか。		
テキスト	随時配布		
参考文献	随時紹介		
使用ソフト	自分の作品づくりに必要とされる画材やツール		
実務経験	抽象絵画を中心に美術家として多方面で活動し、約20年間後進の指導に携わる。アートを取り巻く様々な現場経験を活かし、創作実習を指導する。		

#### 授業計画

期	回数	テーマ	内容・方法等	備考
前期	第1回	説明：基礎トレーニングの種類と実践方法の学習	練習制作プログラムの作成	
	第2回	計画の検証と修正	講師による計画検証とプログラム修正	
	第3回	課題1：練習制作プログラム1の実施	練習制作	
	第4回		練習制作	
	第5回		練習制作	
	第6回		練習制作	
	第7回		練習制作	
	第8回		作品発表と合評	
	第9回	課題2：練習制作プログラム2の実施	練習制作	
	第10回		練習制作	
	第11回		練習制作	
	第12回		練習制作	
	第13回		練習制作	
	第14回		練習制作	
	第15回		作品発表と合評	
後期	第16回	課題3：練習制作プログラム3の実施	練習制作	
	第17回		練習制作	
	第18回		練習制作	
	第19回		練習制作	
	第20回		練習制作	
	第21回		練習制作	
	第22回		練習制作	
	第23回		練習制作	
	第24回		練習制作	
	第25回		作品発表と合評	
	第26回		卒業制作	
	第27回		卒業制作	
	第28回		卒業制作	
	第29回		卒業制作	
	第30回		卒業制作	

科目名	産官学連携演習（講義及び演習）	年次：2年次	実務教員
担当教員	吉坂 峰子・中森 康夫	時間数：120時間	指導科目
授業概要	外部との連携課題を中心に自分自身が提案したビジュアルを活用し、社会や今後の進路に役立つ作品の制作やイベントへの参加等を行います。		
到達目標	内容に合わせた表現力を身に着ける事と、外部の案件に取り組む事で実績に繋げる事を目標としています。		
評価方法・基準	独創的な発想と表現技術、制作における積極性を総合的に評価。		
テキスト	随時配布		
参考文献	随時紹介		
使用ソフト	Adobe Illustrator・Photoshop 他		
実務経験	出版社で7年間、イラスト絵本の編集に携わってきた経験を活かし、産官学連携演習において指導する。		

#### 授業計画

期	回数	テーマ	内容・方法等	備考
前期	第1回	① 課題「キャンドルナイト夏」	アイデア～テーマ出し（全体）…決定	
	第2回	キャンドルナイト_開催日：6月5日(水)※雨天順延	各自、ラフ制作、基底材・画材の選択	
	第3回		各自、ラフ制作、基底材・画材の確定	
	第4回		制作開始（制作材料買出し）	
	第5回		制作	
	第6回		制作	
	第7回		制作	
	第8回		キャンドルナイト_6月〇日 振替休	
	第9回	② 大阪市消防局「消防出初式ポスター」	課題解説・資料収集	
	第10回	ビジュアル&デザイン	ビジュアル制作	
	第11回		ビジュアル制作	
	第12回		ビジュアル制作	
	第13回		デザインワーク	
	第14回		デザインワーク データ提出	
	第15回		合評	
後期	第1回	③ 公募課題A……（内容未定）		
	第2回			
	第3回			
	第4回	④ 課題「キャンドルナイト冬」	アイデア～テーマ出し（全体）	
	第5回	キャンドルナイト_開催日：〇月〇日	テーマ決定、基底材・画材の選択	
	第6回		各自、ラフ制作（制作材料買出し）	
	第7回		制作開始	
	第8回		制作	
	第9回		制作	
	第10回		キャンドルナイト_12月6日 振替休	
	第11回	⑤ 公募課題B……（内容未定）		
	第12回			
	第13回			
	第14回			
	第15回			



科目名	プロジェクト実習（講義及び演習）	年次：2年次通年	実務教員
担当教員	清水 優子	時間数：120時間	指導科目
授業概要	イラストがデザインワークの素材として活用される広告やイベントキャンペーン広報、マスコットキャラクター制作など、特定の企業等からの依頼業務を前提に、イラストによるコミュニケーションが広報等の目的達成にいかに関与できるかという制約をかけてトレーニングを行う授業。イラストレーターやPhotoshopの良く使う機能もデザインを仕上げていく中で身につけていく。		
到達目標	目的に合わせたイラスト制作能力の向上、デザインツールのベーシック操作の習熟		
評価方法・基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>各課題で示されるコミュニケーション上の目的が何かをずらさずに視覚化表現ができるか。</li> <li>デザインツールの基本的な操作が問題なくできるか。</li> </ul>		
テキスト	随時配布		
参考文献	随時紹介		
使用ソフト	Adobe Illustrator、Photoshop 他		
実務経験	デザイン会社でグラフィックデザイナーとして勤務。グラフィックデザインの手法を指導する。		

#### 授業計画

期	回数	テーマ	内容・方法等	備考
前期	第1回	xz	授業解説、グラフィックデザインについて	
	第2回		illustrator 基本操作・練習課題	
	第3回		illustrator 基本操作・練習課題	
	第4回		illustrator 基本操作・地図制作練習	
	第5回		illustrator 基本操作・地図制作練習	
	第6回	課題1 フライヤー制作（A4片面）	課題説明、アイデア出し・ラフスケッチ	
	第7回		制作	
	第8回		制作	
	第9回		制作	
	第10回		提出	
	第11回	課題2 個展ツール制作	課題説明、アイデア出し・ラフスケッチ	
	第12回	・学生が過去に制作したイラストを用いて個展ツールを制作（ポスター・フライヤー・チケット・ポストカード等）	制作	
	第13回		制作	
	第14回		制作	
	第15回		制作	
第16回	制作			
後期	第17回		制作	
	第18回		提出	
	第19回	課題3 UMEDA MAP制作	課題説明、アイデア出し・ラフスケッチ	
	第20回	・地図・キャラクター・アイコン（ピクトグラム）がセットとなったA3サイズのMAP制作 ・目標は外国人が見ただけでなんとなくわかりそうな内容（日本語説明がなくてもイメージできるようなもの） 食・服・アート・ファッションなどテーマカテゴリーを絞ったMAPでもよい。	取材、ラフ制作	
	第21回		取材、ラフ制作	
	第22回		制作	
	第23回		制作	
	第24回		制作	
	第25回		制作	
	第26回		提出	
	第27回		課題4 朝日広告賞のデザイン	課題説明、アイデア出し・ラフスケッチ
	第28回		制作	
	第29回		制作	
	第30回		提出	

科目名	テーマ研究Ⅰ（講義及び演習）	年次：1年次通年	実務教員
担当教員	吉岡聡、笹川淳平	時間数：120時間	指導科目
授業概要	自身の将来目標に向けて達成すべき課題を明確にし、その取り組み計画を作成し、それに基づいて作品制作、外部に向けての発表やアクションを行う。テーマ研究Ⅱと合わせて教員が個別に進捗管理とアドバイスをを行う。		
到達目標	取組むべき課題プロセスの各段階での目標達成		
評価方法・基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実現可能な計画づくり/出席率80%</li> <li>・日常的な計画進捗状況の報告頻度</li> <li>・目標の達成状況</li> </ul>		
テキスト	随時配布		
参考文献	随時紹介		
使用ソフト	各種画材		
実務経験	長きに渡り、ゲーム会社でキャラクターデザインに携わってきた経験を活かし、現場で必要な実践的技術を指導する。		

### 授業計画

期	回数	テーマ	内容・方法等	備考
前期	第1回	授業概要説明	オリエンテーションと学習のポイント説明	
	第2回	■計画策定	年間計画の作成	
	第3回	■計画策定	年間計画の作成・計画の発表	
	第4回	■制作・研究・発表活動（準備含む）	個別研究活動	
	第5回		個別研究活動	
	第6回		個別研究活動・進捗状況チェック	
	第7回		個別研究活動	
	第8回		中間報告会	
	第9回		個別研究活動	
	第10回	■発表活動・インターン・専門職就活等対外活動	個別研究活動	
	第11回		個別研究活動・進捗状況チェック	
	第12回		個別研究活動	
	第13回		個別研究活動	
	第14回		個別研究活動	
	第15回		前期報告会	
後期	第16回	■前期報告と後期計画の提示	個別研究活動	
	第17回	■発表活動・インターン・専門職就活等対外活動	個別研究活動	
	第18回		個別研究活動・進捗状況チェック	
	第19回		個別研究活動	
	第20回		個別研究活動	
	第21回		中間報告会	
	第22回		個別研究活動	
	第23回	■後期中間報告会	個別研究活動	
	第24回	■修了制作	個別研究活動	
	第25回		個別研究活動・進捗状況チェック	
	第26回		個別研究活動	
	第27回		個別研究活動	
	第28回		個別研究活動	
	第29回		個別研究活動	
	第30回	■研究活動報告会	最終成果発表会と教員総括	